

# 女性区長を誕生 させるためには

## 女性区長グループ

(リーダー) 山田茂富  
設楽初美  
星野妙子

金田今朝弘  
清水武子

H27.11.9

# なぜ、女性区長の誕生が必要なのか？

## ●自治会(区)の役割

- ・市と連携して、住民が主体的に地域の課題に取り組む

## ●地域の変化

- ・ライフスタイルの変化により核家族化、共働き世帯の増加
- ・区住民の減少



老人だけの世帯(独居老人)、昼間は子どもだけの家(鍵っ子)  
その他にも、年齢、職業、障害の有無、片親家庭など地域では多様な人々が生活している。

**地域の課題も多様化している**

# ●災害時の対応

- ・阪神淡路大震災、東日本大震災、9月の豪雨(鬼怒川決壊)

災害大国日本では、いつどんな災害が起こるか分からない



突然の災害時での地域の力、普段からの地域での防災対策が必要である

多様化している  
地域の課題

災害に対する対応  
防災・減災対策



男性中心の自治会から、男女がともに持てる力を発揮して、住みやすい地域づくりをすることが求められる

# 女性自治会長の状況

## 【全国：都道府県別】 (H26. 4. 1現在)

順位	都道府県名	自治会長数 (人)	うち女性 (人)	女性割合 (%)
1位	高知県	3,419	398	11.6
2位	沖縄県	1,062	119	11.2
3位	徳島県	3,909	387	9.9
⋮				
45位	山形県	4,341	46	1.1
46位	長野県	4,031	31	0.8
47位	群馬県	2,450	8	0.3

## 【沼田市】 81区

平成23年度に女性区長が1人

それ以前も、それ以降も女性区長はいない

# アンケートの実施

沼田市の各町（区）の実態を把握することと、女性の意識を調べるため下記のとおりアンケートを実施しました。

## ○アンケート対象者

- ・平成27年度 区長：81名
- ・沼田市女性団体連絡協議会加盟団体役員：16名

## ○回答者数、回答率

- ・平成27年度 区長：57名（回答率70.4%）
- ・沼田市女性団体連絡協議会加盟団体役員：11名（回答率68.8%）

# アンケート結果①（区長アンケート）

## Q 1. 区長の選出方法について（57区）

本部役員会や選考委員会等で適任者を人選・・・38区(66.7%)  
住民による投票で決めている・・・・・・・・・・19区(33.3%)

※ 投票については、区会議員の中から、本部役員会等で候補者を人選して  
その中から、住民全員の中からなど、区によって候補者の範囲は違います。

## Q 2. 区長になるまでの役職の経過（57区）

会計や副区長などの職に就いてから順に区長になる・・・53区(93.0%)  
前職はなく1年目から区長になる・・・・・・・・・・4区(7.0%)

## アンケート結果②（区長アンケート）

Q 3. 過去に女性が区長候補に挙げられたことがありますか（57区）

挙げられたことがある	1区（1.8%）
挙げられたことはない	54区（94.7%）
未回答	2区（3.5%）

※ 候補に挙げられたことがある1区は、その後候補者が区長になった。

# アンケート結果③（区長アンケート）

Q 4. 女性が区長候補に挙がらない理由は  
何ですか（54区）

- ・前例がない、男性という慣例がある など .....16区
- ・適任者がいない、選考委員会で女性が挙がらない .....7区
- ・区会議員に女性がいない（区会議員の中から選ぶため） .....5区
- ・世帯主から選ぶため（世帯主のほとんどが男性） .....4区
- ・住民投票で選出されない（候補者にあがってこない） .....4区
- ・女性は会議に来ない、区の行事にあまり参加しない .....3区

- ・男性中心に区会が動いている / ・女性の意識の問題
- ・家族の理解が得られない / ・女性は家事が忙しい
- ・区の幹部の中で女性は念頭にない現状 / ・地域性
- ・特に理由はない



## アンケート結果④（区長アンケート）

現状では、自治会を運営するうえで、  
「区長は男性がするもの」という慣例や  
思い込みがあることが分かります。

## アンケート結果⑤（区長アンケート）

Q 5. 今後は、区長の人選をする際に、性別に関係なく人選をしようと思いますか（57区）

性別に関係なく人選しようと思う……………22区（38.6%）

今後も男性の中から人選すると思う…24区（42.1%）

未回答 ……………11区（19.3%）

# アンケート結果⑥（区長アンケート）

Q 6-1. Q 5で「性別に関係なく人選しようと思う」理由は何ですか（22区）

- ・適任者がいれば性別は問わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・8区
- ・区会議員として選出されれば可能である・・・・・・・・・・・・4区
- ・そうなるよう役員会(選考委員会)で話して、意見をまとめる・・・2区
  
- ・今までも性別により人選はしていない
- ・区民の意思に従う / ・地域性
- ・私的な意見を言うと、性別に関係なく人選することが望ましい
- ・男女平等の観点からなるべく女性に入ってもらおうと思う など



**まだまだ積極的に登用しようとは考えられていない**

# アンケート結果⑦（区長アンケート）

Q 6-2. Q 5で「今後も男性の中から人選すると思う」理由は何ですか（24区）

- ・適任者がいない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6区
- ・今までの慣例を変えるのは難しい、変革には理解を得難い・・・6区
- ・女性はやりたがらない、女性は立候補しない・・・・・・・・4区
- ・家庭に負担がかかる、家族の理解が得られない・・・・・・・・3区
- ・業務多忙、肉体労働が女性には無理・・・・・・・・2区
  
- ・考えていない。区会議員に女性がいない
- ・地域性
- ・女性にリーダーシップがとれるか不安



**今までの慣例を変えるのは困難**

# アンケート結果⑧（区長アンケート）

Q7. 今後、女性が区長に登用されるためには、どのようなことが必要だと思われますか（57区）

- ・女性の意識改革、住民の意識改革・・・・・・・・・・・・・・・・・・8区
  - ・家族の理解と協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6区
  - ・女性が地区の会議や行事に積極的に参加して認められること・・6区
  - ・区長の業務が多すぎる、女性はPC等の操作が苦手なので、業務改善が必要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5区
  - ・市から各町へ積極的に働きかける・・・・・・・・・・・・・・・・・・3区
  - ・まずは区会議員に入ること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3区
  - ・会議に出て立候補する、立候補しやすい環境づくり・・・・・・・・2区
  
  - ・初めから区長ありきではなく、区の3役に女性が入っていることが普通の状況をつくる
  - ・社会の構造が変わらないとダメ
- など

# アンケート結果⑨（区長アンケート）

女性自身の意識改革  
区住民の意識改革

家族の理解・協力

**女性区長誕生  
に必要なための  
キーワード**

区長業務の改善

# アンケート結果⑩（区長アンケート）

Q 8. 現在、区長が男性に偏っていることや、今後女性を区長に登用することについて自由記述

・今回、アンケートに答えて初めて女性の区長がないということに気づきました。今の時代、男女平等の目線で物事を見る決めることも必要だと思う。

・今まで女性の登用については考えて来なかったが、男性でも役員を引き受けてくれる現状になく人選には苦労している。なかなか難しいかもしれないが、女性を含めた人選も必要だと思う。

・現在、区会議員に女性は1人もいないので、今後是非女性に入ってもらおう努める



今までの慣習、慣例により自治体運営は男性がやるのが当たり前と  
思われている。女性がいないことに疑問を感じてもらえた。

# アンケート結果⑪（区長アンケート）

・今年、区長になって、1日平均3～4件もの事項に対応してきた。仕事量が多すぎるので、女性を区長に登用する場合、負担を軽減することが必要

・酒席や労働仕事が多い。区長の仕事は多すぎる

・区長業務が明確になっていないと難しいのでは。

・女性だと苦情などがあつた時に、強く言われると対応出来ない。

・現在の区長は町内の多岐にわたる対応が求められ量が多い、災害等が発生すれば、昼夜関係なく出動しなければならず、大変な役職であるため男性がやるよう配慮しているのでは。



確かに現在の区長業務は多岐にわたり量も多い大変な役職である。しかし、周りがサポートすることにより女性でも可能になるのでは。



# アンケート結果⑫（女性団体アンケート）

Q 1. 区長に女性が登用されることは必要だと思いますか  
(11名)

必要だと思う ..... 6名  
必要だと思わない ..... 0名  
わからない ..... 5名

(必要だと思う理由)

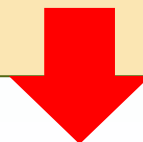
- ・女性ならばこそその考え方、行動が出来ると思う。
- ・行政や区の運営に女性の意見を反映させるため、女性目線の細かい対応も必要である。
- ・男性には気づかない細かい心配りが出来る。話しづらい問題点も女性になら話しやすいこともある。



求められている、これからの自治体運営

(わからない理由)

- 今までに区長をやっていた人を見ていて大変な仕事だと思った
- ふさわしい人が選任されるわけで、最初に男女という考えにこだわらないのがよいのではないかと思います。
- どちらでもよい



**女性の中にも区長を引き受けることへの  
抵抗感があるのでは**

# アンケート結果⑬（女性団体アンケート）

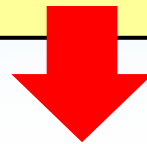
Q 2. 今後、女性が区長に登用されるためには、どのようなことが必要だと思われますか（11人）

- ・家族の理解と協力があり区長に専念出来る人……………3人
- ・自分の意見や考えをはっきりと臆す事なく言える事
- ・女性区長の必要性を広く区民に訴え、理解を求める。女性だからこそ出来る区長としての役割などを知っていただく
- ・男性女性にこだわらず選ばれた人を尊重する気持ちが必要
- ・立候補制にする
- ・女性自身が自己主張ができるよう、場所を設ける

# アンケート結果⑭ (女性団体アンケート)

Q 3. 現在、区長が男性に偏っていることや、今後女性を区長に登用することについて自由記述

- ・意識改革(女性でもできる)
- ・女性はリタイヤ後も家事におわれて忙しい人が多い。また、女性がいないと困るという実感もわからない面もあるかもしれません。
- ・性別にこだわらず、その職にふさわしい人をたてることが大事と思う。
- ・男性、家庭、家族の理解が必要。
- ・現在の家庭環境などが許され、また意欲があれば良いと思う。



女性の意識改革、区長業務の改善

# まとめと政策提言

## 区長に女性がいない原因

- ・今までの慣習、慣例
- ・区運営は男性主体という思い込み

- ・区長業務の仕事量
- ・肉体労働、PC操作

- ・女性自身がやりたがらない
- ・家庭内の協力が必要

## 原因の解決策及び施策

- ・市が男女共同による区運営の必要性を継続的に周知する(市民の意識改革)

- ・区長業務の明確化、軽減を図る
- ・区長業務の分担化、効率化を促進する(区としてバックアップする)

- ・女性自身の意識改革を促すよう周知、広報活動及び学習会を開催する

女性区長の先進事例の紹介(学習会・講演会等)

区ごとの情報交換会の開催(区運営の改善)

区長に女性を登用した区に補助金を出す

区の本部役員に必ず女性を入れる(報告制)

# アンケート結果⑮（区長アンケート）

Q 9. 現在、区長以外の本部役員（常任委員などで区としての方針を決定する機関）に女性委員はいますか（57区）

いる……12区（21.1%）

いない……45区（78.9%）

約8割の区では、男性のみで区の運営がされている

まず初めに、本部役員に女性が入るように推進することが必要である。

## 最後に・・・

現在まで、区長や本部役員に女性がいないことに、何の疑問も持たずに区の運営がされてきていますが、「今回のアンケートに回答して初めて、区長に女性がいないことに気づいた」などの回答あったように、今回の取組は女性区長誕生に向けて、非常に重要な**“気づきの一歩”**になったと思います。

すぐには難しいと思いますが、これを機に我々のふるさと沼田が、**男女が共同して住みよい地域をつくれるまち**になるよう、市民と行政が協働して取組をすすめることが必要だと思います。